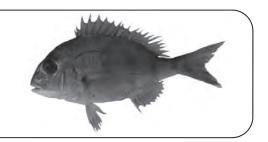
マダイ

日本海海域

Pagrus major 地方名 たい、ささだい



生態

- ①寿命:20歳以上。 ②成熟:3歳以上。
- ③産卵期・産卵場:4月~7月で北ほど遅い。浅瀬の岩礁帯。
- ④分布:本県では日本海と陸奥湾(北海道以南の日本各地)。
- ⑤生態:通常は水深30m~200mの岩礁帯に生息。食性は端脚
 - 類、橈脚類、オキアミ類、甲殻類、イカ類、小魚。

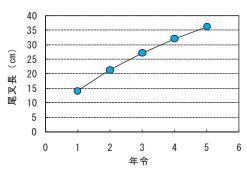


図 青森県におけるマダイの成長

409トン

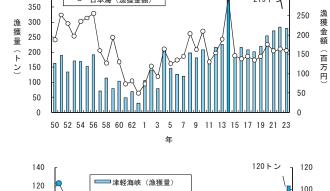
主な漁業

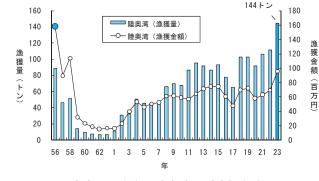
定置網、底建網が主体。5月~7月と11月~12月が主漁期。1歳から漁獲される。

漁獲と資源の評価

日本海での漁獲量は、昭和63年を最低に徐々に増加し、平成8年からは200トン前後で推移した。平成14年には過去最高の409トンとなったが、その後は約200トンで推移し、平成19年からわずかに増加している。平成23年は279トンであった。







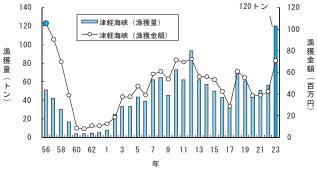


図 青森県日本海、陸奥湾及び津軽海峡におけるタイ類(マダイ、チダイ)の漁獲量及び漁獲金額の推移

450

400

資源を上手に利用するために

○青森県日本海地域資源管理計画(平成6年3月、県漁連)で小型定置漁業における当歳魚の再放流を定めている。

トピックス

陸奥湾、津軽海峡での平成23年の漁獲量は昭和56年以降で過去最高の陸奥湾144トン、津軽海峡120 トンであった。